

INFORMATION

公開イベントのお知らせ

■ 学校見学会 (オンライン開催予定 / 要予約)	令和2年8月13日(木) 14日(金)
■ 第1回学校説明会(要予約)	令和2年10月24日(土) 10:00～ 14:00～
■ 授業体験会(要予約)	令和2年11月7日(土)
■ 第2回学校説明会(要予約)	令和2年11月14日(土) 10:00～ 14:00～
■ 第3回学校説明会(要予約)	令和2年12月12日(土) 10:00～ 14:00～
■ 第4回学校説明会(要予約)	令和3年1月16日(土) 10:00～ 14:00～
■ 授業公開週間	令和3年2月2日(火)～9日(火)
■ 課題研究発表会	令和3年2月2日(火) アプリケーション系列 令和3年2月4日(木) 情報システム系列 令和3年2月5日(金) 情報デザイン系列 令和3年2月8日(月) 機械システム系列 令和3年2月9日(火) 電気システム系列

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程等が変更になることがあります。
最新の情報はホームページをご確認ください。

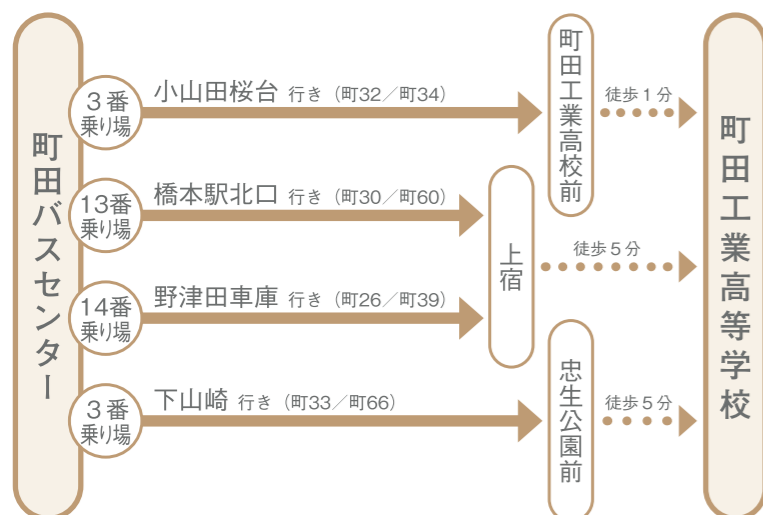


東京都立町田工業高等学校 MACHIDA TECHNICAL HIGH SCHOOL SCHOOL GUIDE 2021

ACCESS

交通案内

■ 町田駅(小田急線・JR横浜線) 町田バスセンターから



■ 学校周辺地図



東京都立町田工業高等学校 〒194-0035 東京都町田市忠生1-20-2 TEL: 042-791-1035 (代表) FAX: 042-794-0443
E-mail: S1000155@section.metro.tokyo.jp ホームページ: <http://www.machidakogyo-h.metro.tokyo.jp>



携帯、スマートフォンから
アクセスしてください。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



日本の『Society5.0』※で活躍する技術者を育成します。



校長
前田 平作

人類の歴史の中で、狩猟、農耕、工業、情報の順に社会を発展させてきました（それぞれを Society1.0～4.0と呼びます）。そして今、IoTやビッグデータ、人工知能(AI)など情報分野を中心とした第四次産業革命が進み、近い将来、新しい社会「Society5.0」が訪れると言われています。そこでは、ITスキル（情報技術に関連した知識・技能）を備え柔軟な発想で課題に対応できる人材、特に若い技術者の力が必要とされます。

東京都立町田工業高校は、これからの日本の情報産業を支える人材育成を行うために、令和2年度入学生の2年次から「情報デザイン」、「情報テクノロジー（2学級）」、「電気システム」、「機械システム」の4系列5学級としました。これにより「Society5.0」を創り、育て、広い範囲で情報産業を支える即戦力として活躍し、未来を担う技術者を育成します。

さらに、本校では、「東京都教育委員会、学校法人片柳学園及び日本アイ・ビー・エム株式会社におけるIT人材の育成に向けた包括連携に関する協定」を締結しています。この締結により、最新のIT技術の現場見学や技術者からの講義、進路のアドバイスを生徒が実際に体験しています。

中学生のみなさん、東京都立町田工業高校で、先端の「Society5.0」が学べる高校生活を送ってみませんか。東京都立町田工業高校には、今のみなさんがもっている力をこれからの社会でいかせる力にまで高めてくれる環境、みなさんの進路実現100%を支援する体制が整っています。ぜひ一度、本校に足を運んでください。あなたの力を日本の「Society5.0」で発揮する道が鮮明に見えることでしょう。お待ちしております。

※現在想定されている「Society5.0」の姿
「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）」（内閣府のホームページより）

総合情報科

IT（情報技術）社会に対応した専門学科です。「情報」「工業」に関連する様々な分野の知識・技術を学びます。専門分野に分かれた4つの系列からひとつを選び、知識や技術を深めていきます。

情報デザイン系列

電気システム系列

情報テクノロジー系列

機械システム系列



1年次
基礎的な工業の勉強をしながら、先端技術に対応した4つの系列の学習をすべて体験。自分の学びたい分野をじっくりと見極めることができます。

2・3年次
4つの系列から自分の学びたい系列を選択して、専門の学習を進めていきます。卒業後の進路に備えて技術をしっかりと身につけます。さまざまな資格取得も可能です。

卒業
町田工業高校で身につけた専門技術を活用して社会にはばたこう。大勢の卒業生が様々な分野で活躍しています。大学・専門学校へ進学して専門知識をより深めることもできます。

令和
4年度

「Tokyo P-TECH」プログラム開始 新たな町田工業高校が始動します!

日本初「企業・専門学校と連携した新たなIT人材育成プログラム」始動

平成31(2019)年4月に東京都教育委員会、学校法人片柳学園及び日本アイ・ビー・エム株式会社との間において、「東京都教育委員会、学校法人片柳学園及び日本アイ・ビー・エム株式会社におけるIT人材の育成に向けた包括連携に関する協定」を締結しました。

日本アイ・ビー・エム株式会社・日本工学院八王子専門学校と連携して将来のIT人材を育成する新しい教育モデルに取り組んでいきます。日本では本協定が最初の取組になります。

大手企業・専門学校と連携した数多くの試行プログラムが、すでに次々と実施されています。社会とつながる学びが実現できます。

令和2年度より「情報テクノロジー系列」が新設

Society5.0の社会を見据えて、これからの社会で求められる能力とITスキルを身につけていきます。産業界が求めるIT人材の育成を目指すカリキュラム編成が特徴です。

IT人材としての専門力	デザインシンキング・アジャイル開発	技術コア	AI	セキュリティ
	データサイエンス クラウド開発		クラウド	Analytics
企業人・社会人としての基本的能力	コミュニケーション能力	ビジネス・コア	IoT	ブロックチェーン
	英語 自己管理能力		仕事に対する前向きな姿勢	折れない心
			エンカレッジメント	多様性の理解・尊重

日本IBM社員による授業支援



IBM本社(米国)副社長による講演

町田工業高校 × IT

世界的IT企業「シスコシステムズ」との連携

都内唯一 シスコネットワークングアカデミー認定校

「シスコネットワークングアカデミー」とは、企業が求めているインターネット技術者を育成するため、シスコが開発したカリキュラムです。シスコが提供する最新のカリキュラムを使用し、産業界で認められた認定試験に直結した知識・技能を習得できます。本校は都内唯一の実施校です。



※シスコシステムズ (Cisco Systems) とはアメリカに本社を置く世界最大のコンピュータネットワーク機器開発会社です。

シスコデジタルスクールネットワークへの参加

「生徒たちがいつでも、どこでも、どんなデバイスからでも、最高の学習に参加できる環境、教室の壁を越えて無限に広がる学び」シスコが提供する、教育者と学習者を安全なネットワークとコラボレーション空間でつなぎ、遠隔授業、学生間交流、教員同士のコミュニティを実現するプラットフォーム「シスコデジタルスクールネットワーク」。生徒たちは、オンライン会議システム「Cisco Webex」を利用して定期的に行われるイベントに参加し、全国の高校生と一緒にITや社会のことについて学んでいます。

町田工業高校 × GLOBAL

「町工グローバルITエンジニア育成プログラム」ベトナムスタディツアー

毎年ベトナムでの海外スタディツアーを実施しています。青年海外協力隊の活動現場やベトナムに拠点を置く日本企業などを視察し、日本人が世界でどのように活躍しているか、自分たちがこれからの社会で活躍するにはどのようなことが必要か、グローバルな視点でさまざまな体験をとおして学習しています。



NTTデータベトナムと実施したフィールドワーク



キムリエン高校の生徒との交流

海外学校間交流推進校

国際感覚の醸成や同世代の生徒間交流による異文化の促進を図るため、海外の学校と交流する「姉妹校交流推進校」に指定されています。本校はベトナムのフンドン (PHUONG DONG) 大学との間で、姉妹校提携を締結しています。

時代の最先端に対応した専門技術を身につける豊かな学習内容。
海外学校間交流推進校・安全教育推進校

本校の教育目標

1. 人権尊重の精神をふまえ、誠実で協調性に富む人を育てる
2. 個性を伸ばし、独創性豊かな人を育てる
3. 勤労をたっとし、努力をおしまない人を育てる
4. 進歩する工業技術・情報技術に対応できる人を育てる

カリキュラム

学科・系列		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年次	総合情報科	国語総合		世界史A	現代社会	数学I	科学と人間生活	コミュニケーション英語I	芸術(音楽・美術I)	保健	体育	工業技術基礎	情報技術基礎	工業数理基礎	LHR																	
	情報デザイン系列	現代文B	日本史A	数学II	物理基礎	コミュニケーション英語II	保健	体育	家庭総合	実習		製図	デザイン技術	デザイン理論	必修選択	LHR	人間と社会															
	情報テクノロジー系列									情報テクノロジー	コンピュータシステム技術	ネットワーク技術	プログラミング演習																			
	電気システム系列									実習	電気基礎	電力技術	電子技術																			
3年次	情報デザイン系列	現代文B	政治・経済	化学基礎	コミュニケーション英語II	体育	家庭総合	課題研究	実習	デザイン技術	必修選択	LHR																				
情報テクノロジー系列	課題研究							実習	情報テクノロジー	情報セキュリティ																						
電気システム系列	課題研究							実習	電力技術	電子技術																						
機械システム系列	課題研究							実習	機械工作	機械設計																						

必修選択

年次	教科	国語	数学	英語	芸術	家庭	情報デザイン系列	情報テクノロジー系列	電気システム系列	機械システム系列
2年次	国語表現	数学B	英語表現I	音楽II	服飾手芸	応用デザイン	コンピュータデバイス	製図	実習	
				美術II			情報ビジネス		製図	
3年次	国語表現	数学A	地理A	物理	英語演習	子ども文化	応用デザイン	プログラミング応用演習	実習	製図
							デザイン演習	ネットワーク基礎	電気機器	C言語
								ネットワーク実践		コンピュータ制御
										ロボット製作

海外学校間交流推進校・・・海外スタディツアーでの学校間交流等を通じ、生徒のグローバル感覚向上を推進します。
安全教育推進校・・・交通安全を中心とした安全教育に関する研究を行い、生徒の規範意識の醸成や、社会の安全に貢献できる資質を育成します。

TOPICS

平成29年度より開始!

「町工グローバルITエンジニア育成プログラム」

「町工グローバルITエンジニア育成プログラム」は、第4次産業革命といわれるIoT・AI・ビッグデータの時代に対応したITエンジニアの育成を目的に実施しています。学習内容は、ネットワーク技術やセキュリティ技術を中心に、IT業界を取り巻く状況、国際理解、国際支援、経済活動、企業活動など、国内での企業見学や海外スタディツアーによる体験を通して、幅広い知識と技術を身に付けています。



ベトナムスタディツアーの様子

資格取得を支援し、就職や進学などの希望進路を実現。
進路指導教員が生徒一人一人にきめ細やかな指導や相談を行っています。

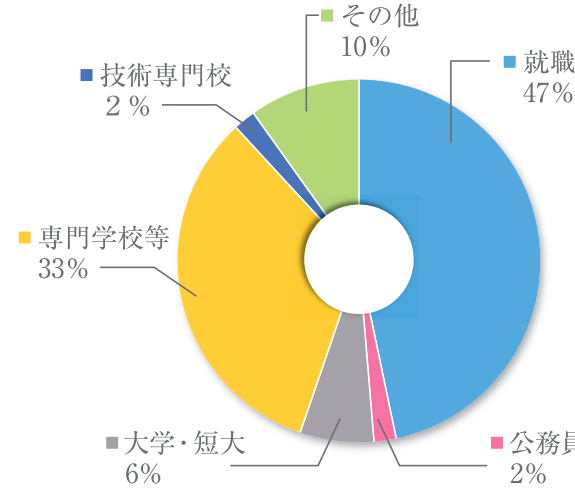
主な就職先

- 東京サラヤ株式会社
- 日本郵便株式会社
- 株式会社オーディオテクニカ
- OKIクロステック株式会社
- 小田急電鉄株式会社
- 株式会社小田急エンジニアリング
- 株式会社東急コミュニティー
- 京王重機整備株式会社
- 株式会社ニコン
- オリンパス株式会社
- 株式会社アマダ 他

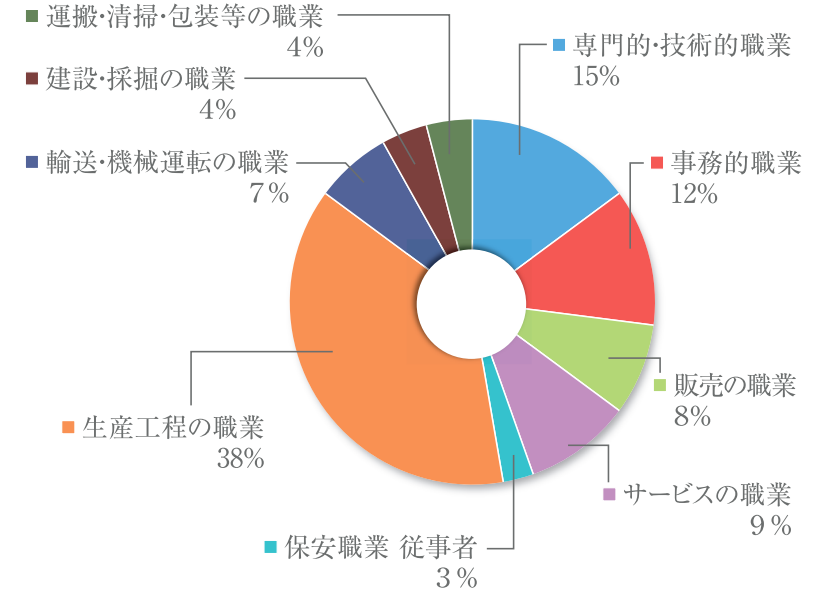
主な進学先

- 和泉短期大学
- 駒沢女子大学
- 神奈川大学
- 神奈川工科大学
- 東京工科大学
- 東京理科大学第二部 他
- 日本工学院八王子専門学校
- 町田デザイン専門学校
- 東京アニメーションカレッジ
- 東京アニメ・声優専門学校
- 横浜Fカレッジ
- 日本電子専門学校
- 中央動物専門学校
- 情報科学専門学校
- 国際ペットビジネス専門学校
- 大原簿記医療秘書公務員専門学校
- トヨタ東京自動車大学校
- コミュニケーションアート専門学校
- 東放学園専門学校
- 青山製図専門学校

令和元年度卒業生進路状況



職業分類別就職状況



取得目標資格

全系列共通	情報テクノロジー系列	電気システム系列	機械システム系列	コンピューター部
計算技術検定3級	文書デザイン検定1級	第二種電気工事士	基礎製図検定	情報技術検定2～3級
ICTプロフィシエンシー検定4級	プレゼンテーション作成検定1～2級	工事担任者DD3種	機械製図検定	ICTプロフィシエンシー検定2～3級
日本漢字能力検定準1～3級	MOS(マイクロソフト・オフィススペシャリスト)	工事担任者DD3種	2次元CAD利用技術者(基礎)	情報処理技能検定(表計算)2～3級
実用英語技能検定準2級	Word, Excel, PowerPoint	工事担任者DD3種	ガス溶接技能講習	情報処理技能検定(データベース)2～3級
情報デザイン系列	ITパスポート	電気システム系列	コンピューター部	ホームページ作成検定1～3級
グラフィックデザイン検定3級	ITパスポート	基礎製図検定		
色彩検定2～3級	工事担任者DD3種	機械製図検定		
ACA(アドビ認定アソシエイト)	CISCO CCENT	2次元CAD利用技術者(基礎)		
建築CAD検定3級		ガス溶接技能講習		
情報テクノロジー系列		情報技術検定2～3級		
日本語ワープロ検定2～3級				
情報技術検定2～3級				
ICTプロフィシエンシー検定2～3級				
情報処理技能検定(表計算)2～3級				
情報処理技能検定(データベース)2～3級				
ホームページ作成検定1～3級				

進路
インターンシップ

CAREER DECISION

進路決定までの道のり、そして卒業後の進路へ向けての抱負、後輩へのメッセージを紹介します。

進学 Admission

進学先：東京工科大学
メディア学部メディア学科
入試形態：指定校

アプリケーション系列 卒業生

私が高校生活で頑張ってきたことは、成績上位をとることです。指定校推薦は、同じ学校を受ける人と勝負することになります。そして、その勝敗を決めるのは成績です。ですから希望する大学に進学するためには、良い成績をとらなければいけません。

大変だったことは、一度だけ良い成績を取ればよいというわけではなく、上位の成績を維持し続ける必要があるということです。特に私には同じ学校を目指す友人がいたので、負けまいと必死で勉強しました。大変でしたが、努力し続けることができたのは、ライバルともいえる友人のおかげでした。

そこで後輩のみなさんにも、ライバルと呼べる相手を作ることをおすすめします。負けたくないという気持ちが向上心となって、テストの得点や成績の向上につながります。手を抜いてしまいそうになる時も、頑張ろうと思えます。私も何度もくじけそうになりましたが、友人のおかげで頑張ることができました。

何事も一人で全てできる人はいません。ですから、先生や友人、家族などに相談することが最も大事です。そして晴れて合格した時は、先生や家族にきちんと感謝の言葉を伝えましょう。

進学先：日本電子専門学校
AIシステム科
入試形態：AO

アプリケーション系列 卒業生

私が専門学校への進学を選んだ理由は、私が目指す職業に必要な知識を身につけるために、大学よりも専門学校の方が実践的に学べることが分かったからです。私はもともと自分の進路について深く考えておらず、とりあえず大学に行こうと思っていました。そこで、学科選びのために大学を比較してみたところ、同じような名称の学科でも学校によって学ぶ内容が異なることが分かりました。また、大学だけを見学するのではなく、大学と専門学校を比較したらどうかとアドバイスをもらい、いろいろな学校を見学してみました。すると、日本電子専門学校AIシステム科のカリキュラムが、自分の学びたいことに最も近いと感じたのです。私は、大学進学にこだわらず学ぶ内容で進学先を選ぼうと思い、進路先を日本電子専門学校に決めました。

最後に、私が進路活動で大切だと思ったことは、無遅刻無欠席で良い成績を修めることはもちろん、事前に大学から専門学校まで幅広く学校の比較をして、しっかり準備をすることです。みなさんも入念な準備で進路活動に臨んでください。

3年間の進路指導（キャリア教育）

	1学期	2学期	3学期
1学年 (自分を知る)	4月：進路講話(工業の進路活動) 4月：クレペリン検査 7月：進路適性検査(レディネステスト)	11月：進路講話(系列選択) 12月：3年生の進路活動を聞く会 12月：論文指導	2月：論文指導
2学年 (自分を磨く)	4月：進路講話(2学年の取り組み) 4月：進路資料室の使い方 7月：クレペリン 7月：インターンシップ説明会	9月：インターンシップ希望調査 10月：インターンシップ説明会 11月：工場見学 11月：論文指導 12月：3年生の進路活動を聞く会 12月：SPI模擬試験	1月：基礎力診断テスト 2月：インターンシップ 3月：インターンシップ事後指導 3月：インターンシップ報告会 3月：面接指導 3月：卒業生の話を聞く会
3学年 (進路実現)	4月：大学進学希望者模擬試験 5月：進路ガイダンス (進路実現に向けて) 5月：校外模擬面接事前指導 5月：校外模擬面接(京王プラザホテル) 7月：就職・進学別ガイダンス 8月：会社見学	9月：就職・進学模擬面接 9月：センター試験説明会 9月：就職試験 10月：センター試験出願 12月：1,2学年向け、進路活動伝える会 12月：進路ガイダンス(労働法規)	

就職 Start working

就職先：NTT東日本 - 南関東

情報システム系列 卒業生

進路決定までを振り返って一番大変だったことは、自分が勤めたいと思う会社を選ぶことでした。面接練習や採用試験対策にも苦労しましたが、多くの求人票の中から自分が就きたい職業を決めるのにとても迷いました。働く会社によって今後の人生が大きく変わると思い、慎重になっていたのです。そんな中、会社の評判や進路決定に向けてアドバイスをいただいた先生方には、感謝をしてもきれません。

面接練習でも多くの先生方に協力していただき、面接に対して自信を持つことができました。試験当日には想定外の質問もありましたが、面接練習の成果を生かし、落ち着いて説明することができました。面接官の方に、町田工業の専門的な授業内容に興味をもってもらえたのも、普段から授業を頑張らなくて来た結果だと思っています。

進路選択は今後の人生を大きく左右します。進路を最終的に決めるのは自分ですが、周りの人のアドバイスも参考にして、自分が納得できる選択をしてください。また、希望する進路を決めたら、それを実現するための準備をしっかり行い、精一杯頑張ってください。

就職先：日立オートモティブシステムズ株式会社

機械システム系列 卒業生

私は進路活動に実感がわからず、最初の頃は周りに合わせて行動していました。そのため進路活動が遅れ、夏休み中には課題研究との両立に大変苦労しました。進路活動はあらかじめ課題研究と両立できるように、事前に計画を立てておくことをお勧めします。

私は就職を希望したため、会社見学と採用試験がありました。会社見学では昼食会が企画され、社員の方と昼食を一緒にとることになりました。私は普段とは違う場面で緊張してしまい、敬語がうまく出てこないことに焦りを感じました。普段から先生方に敬語について注意されていると思いますが、敬語は日ごろから意識して使うことが大切です。自然に使えるようにしないと、私のような失敗をしてしまいます。気を付けてください。

採用試験は、自分の努力がすべてです。筆記試験も面接も、慣れてしまうほど回数をこなすことが大切です。特に面接練習は、練習を積み重ねているかどうかで結果が大きく異なります。

進路活動は、自分の一生を変えてしまうような人生の分岐点です。良い結果を残せるよう頑張ってください。

インターンシップ Internship

インターン先：株式会社サイス

情報システム系列 卒業生

私が株式会社サイスのインターンシップを希望した理由は、ソフトウェア、ハードウェア、医療関連システムなど多方面の開発に携わっていることや、経営理念の「思っているすべてのことは、意のままになる」という言葉に魅力を感じたからです。

三日間にわたるインターンシップの研修内容は、主にパソコンのセットアップでした。マニュアルが用意されていましたが、そこには記載されていないこともあり、メモをとることの大切さを痛感しました。その後は、動作確認やライセンスシールの貼り付け、箱詰め作業などを行いました。自分がどの作業を終えて、どれがまだなのかなどの見落としがないように、用意されている確認リストにチェックする大切さも学びました。メモをとることや確認することなど、当たり前ですが忘れがちなことの大切さを、インターンシップを通して身にしみて感じたので、学生のうちに習慣づけ今後に活かしたいと思います。

私は将来インフラ系の仕事に就きたいと考えていたので、他の業種は目に入りませんでした。しかし、このインターンシップで学び感じたことをもとに、開発系など別の分野にも目を向け、視野を広げたいと思います。

みなさんも、インターンシップにぜひ参加してみてください。働くことに対してのイメージがより明確になり、実際に働くことで自分に足りないものが見え、今後の生活にも進路活動にも大いに役立つと思います。

インターン先：株式会社シーエス工業

情報デザイン系列 卒業生

私は以前から就職希望だったので、インターンシップをきっかけに会社とは何なのか、仕事とは何なのかを学びに行きました。

インターンシップ先の企業は、仕事内容で選びました。中でも私が一番着目した点は、会社の雰囲気、すなわち人と人とのコミュニケーションです。なぜなら、仕事が長続きする秘訣は対人関係が重要だと思ったからです。実際に訪問した会社の雰囲気はとても明るく、従業員のみなさんの顔は生き生きしていました。それは、会社の代表である専務取締役の方の存在が大きかったと思います。その方は人間性がとても優れていて、高校生の私から見ても人格者だと感じました。

インターンシップでは、仕事や会社のことよりも、人としての大切なことをたくさん学びました。特に、「教育有りて類なし。」という言葉が一番心に刺さりました。これは、人は教育によって善くも悪くもなるのであって、生まれつき善い悪いが決まっているのではない。つまり、これから先の人生で学ぼうとしている人とそうでない人では大きな隔たりがあるという意味です。私はこの言葉を聞き、死ぬまでずっと勉強し続ける人格者になりたいと思いました。

インターンシップを終えた今も、仕事とは何なのかという問いに対して、まだまだ漠然とした答えしか持っていません。これから先の人生で見ること、感じること、経験することを踏まえ、自分なりの答えを見つけられるようにします。

情報デザイン系列



ポスター、イラスト、コンピュータグラフィックス、立体造形などのデザインについて学びます。

■専門科目

2 年 次	実習 単位数：6 デザインの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。	製図 単位数：2 製図の日本産業規格及びデザイン製図に関する知識と技術について学びます。	デザイン技術 単位数：2 デザインの基礎をはじめ、ビジュアルデザイン、プロダクトデザインなどについて学びます。検定の勉強もします。	デザイン理論 単位数：2 全般的なデザインと色彩調和の理論や基本的な色彩心理や色彩構成、マーケティングやコンピュータデザイン等の代表的な企画について学びます。
	応用デザイン 単位数：2 構成技術や構図のバランス、色彩構成の技法、工業製品を元にした平面構成の演習を行います。			
3 年 次	実習 単位数：3 デザインの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。	デザイン技術 単位数：2 2年次に学んだデザイン技術を基礎に環境構成デザイン、デザイン企画などの知識を学びます。	デザイン史 単位数：2 造形とデザインの歴史を理解し、実際に創造し鑑賞する能力と態度を学びます。	応用デザイン 単位数：2 視覚的な表現伝達の活用、商用デザインに関する技能やプロダクトデザインの概要、工業製品のデザインに関する技法、手仕事における造形表現の手法を学びます。
	デザイン演習 単位数：2 メディア基礎、構成の基礎、キャラクターについて、キャラクターと著作権、キャラクター造形、制作実習、発表演習を行います。	課題研究 単位数：3 デザインに関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通じて、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を学びます。		

■卒業後の進路

進学、出版、広告、印刷、放送業などでのデジタル制作を目標としています。

■教員からのメッセージ

デザインという分野は非常に広く、世の中のすべての物にデザインが関わっていると言ってもいいくらいです。本校の情報デザイン系列では、デザインの代表的な分野であるプロダクトデザイン、ビジュアルデザイン、環境構成デザインの基礎、色彩の理論等を勉強します。実習においては、それぞれの分野の基礎から応用まで実際の作業を通して技術を習得していきます。情報デザイン系列としては、本校で学んだデザインの基礎を基に上級学校への進学を目標としています。

